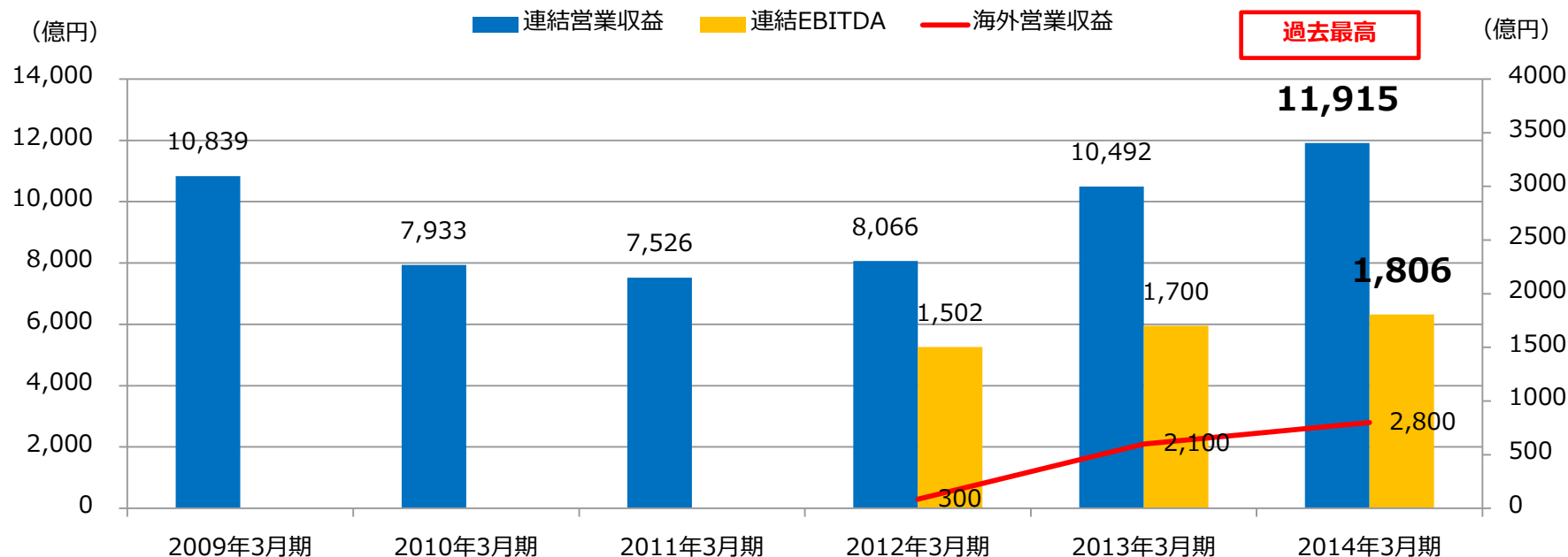


# 2014年3月期 決算報告

2014年5月14日  
株式会社リクルートホールディングス  
代表取締役社長兼CEO 峰岸真澄





※EBITDA：「営業利益＋減価償却費＋のれん償却額」にて算出（2013年3月期より経営指標として設定し、2012年3月期以降計算しております）  
 ※期中平均為替レート実績：1ドル（米）＝97.7円

## 過去最高の連結営業収益

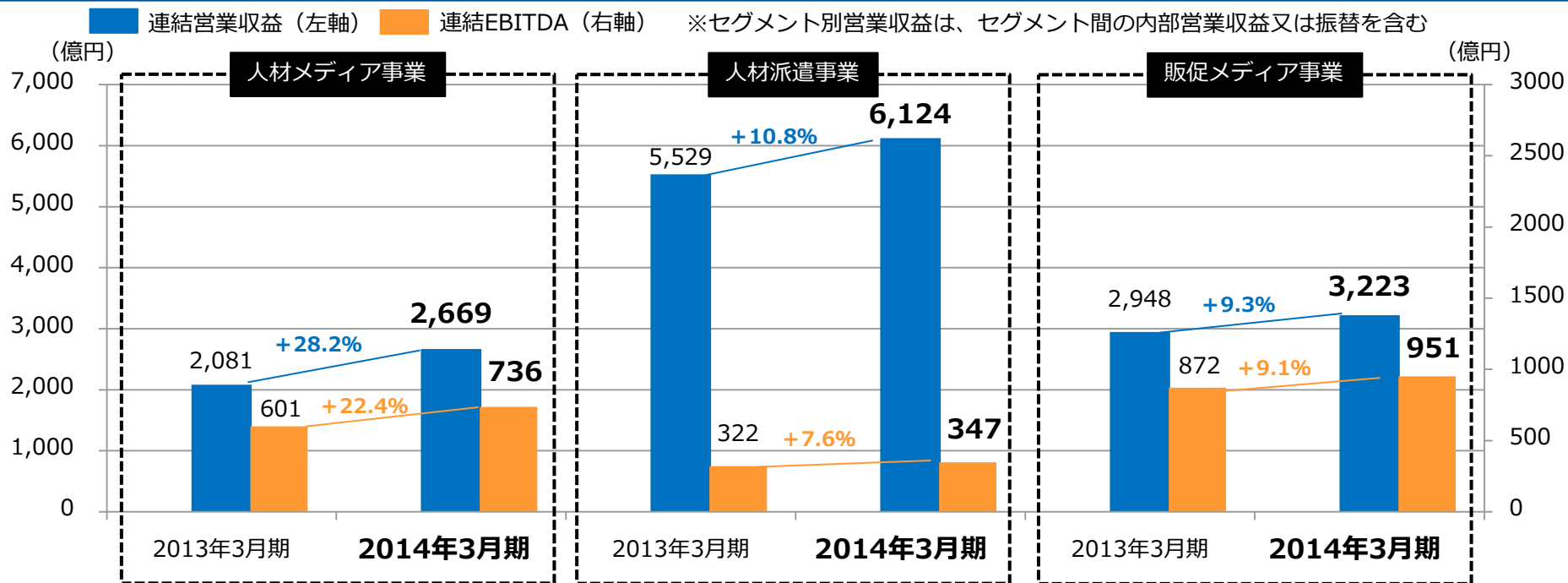
### ■ 連結営業収益は前期比13.6%増収

- ・ 海外営業収益は、前期子会社化したIndeedの通期業績寄与や円安の影響等により、前期の約2,100億円から、約33%増の約2,800億円超に拡大（連結営業収益の約23%）
- ・ 国内営業収益は、前期の約8,300億円から、8%増の約9,000億円に伸長

### ■ 連結EBITDAは前期比6.2%増益

- ・ 前期実績及び期初見通しともに上回り、2期連続の増益

# 2014年3月期 主要セグメントの実績



## 主要セグメント全てにおいて増収、増益（EBITDA）を達成

### ■ 人材メディア事業は28.2%増収、EBITDA22.4%増益

(リクナビ、リクナビNEXT、リクルートエージェント、TOWN WORK、はたらいく、Indeed, Inc、Bo' Le` Associates Group Limited 等)

- ・ 国内人材募集領域は、国内企業の好調な求人意欲を受け17.8%増収
- ・ その他領域は、海外のIndeedの通期連結業績寄与とBole子会社化等により146.9%増収

### ■ 人材派遣事業は10.8%増収、EBITDA7.6%増益

(リクルートスタッフィング、スタッフサービス・ホールディングス、Staffmark Holdings, Inc、Avantage Resourcing America Inc, 等)

- ・ 国内派遣領域は、派遣市場が堅調で4.4%増収
- ・ 海外派遣領域は、効率的な事業運営と円安による為替影響で21.1%増収








### ■ 販促メディア事業は日常消費領域が2桁増収で、9.3%増収、EBITDA9.1%増益

(SUUMO、ゼクシィ、カーセンサー、じゃらん、HOT PEPPER、ポンパレ 等)

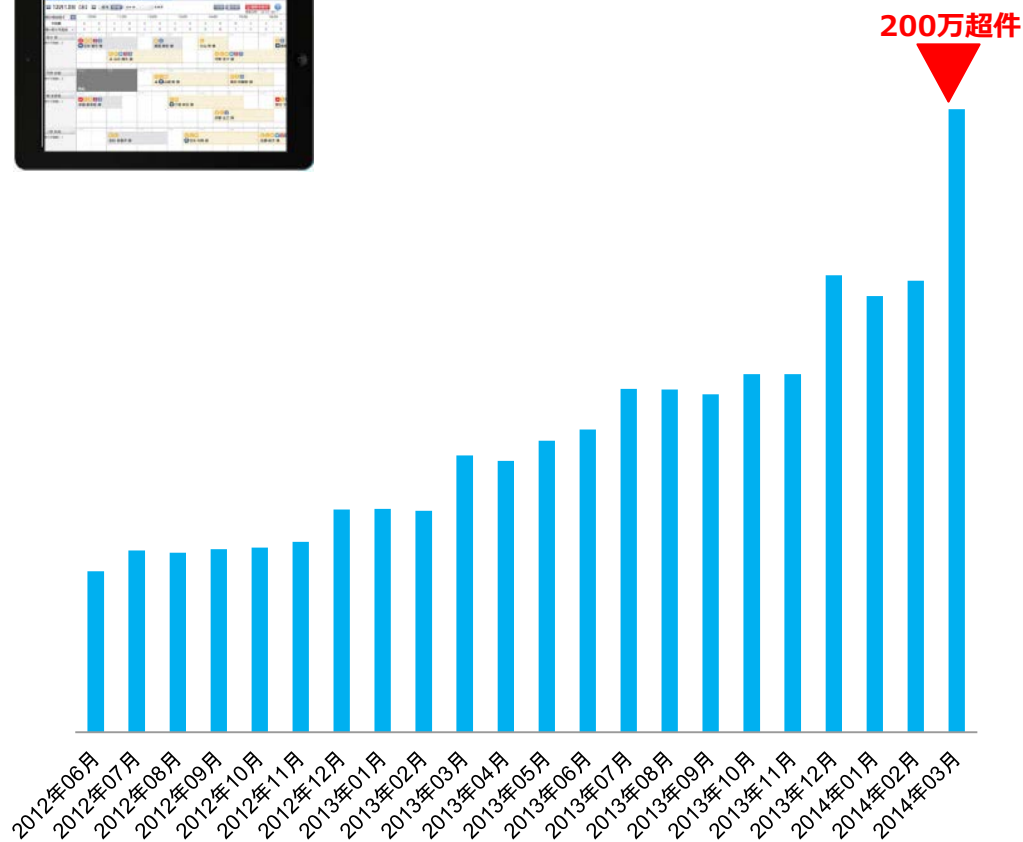
- ・ 国内市場が堅調で、ライフイベント領域は7.6%増収、日常消費領域は11.6%増収

## 2012年分社化以降、事業開発スピードさらに加速

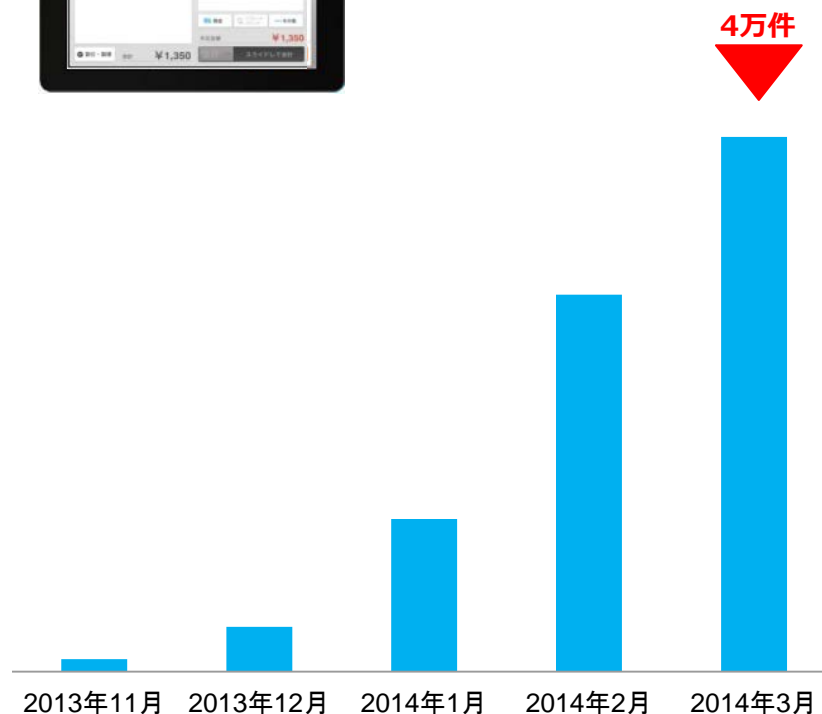
### 新規事業およびローンチ事業の推進例

<p>人材メディア事業</p>	<p><b>リクルートキャリア</b> スケジュール管理アプリ『就活マネージャー』、サークル探しアプリ『bira（ビラ）』 『体育会学生のためのリクナビ就職エージェント』の開始</p>  <p><b>リクルートジョブズ</b> 『タウンワークネット』リニューアル シフト管理アプリ『シフトボード』、レジュメアプリ『レジュメ』の開始</p> 
<p>人材派遣事業</p>	<p><b>リクルートスタッフィング</b> Java・PHPのエンジニアに特化した派遣求人サイト 『Japheego（ジャフィーゴ）』の開始</p>  <p><b>スタッフサービス</b> 介護職常用型派遣事業の開始</p> 
<p>販促メディア事業</p>	<p><b>リクルートマーケティングパートナーズ</b> 『受験サブリ』の推進、『英会話サブリ』『資格サブリ』の開始 『福祉車両navi』の開始</p>  <p><b>リクルートライフスタイル</b> 無料POSレジアプリ『Airレジ』、電子書店『ポンパレeブックストア』 家具専門情報サイト『TABROOM（タブルーム）』の開始</p>  <p><b>リクルート住まいカンパニー</b> 不動産・住宅サイト『SUUMO』サイト・アプリのリニューアル 対面型の無料相談サービス『スーモカウンター』出店加速</p> 

## IT×業務支援で新たな需要を創出

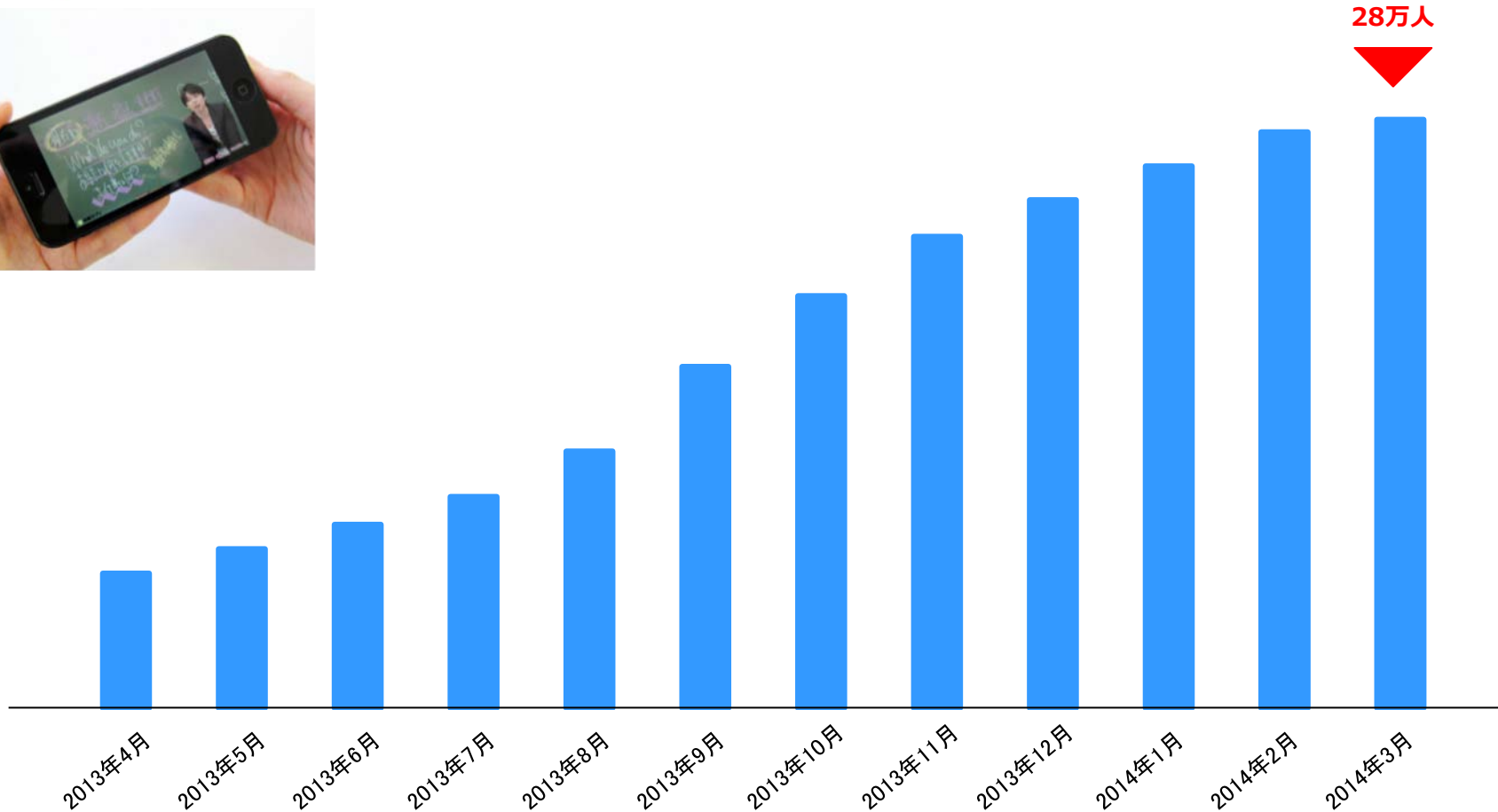


ネット予約数推移



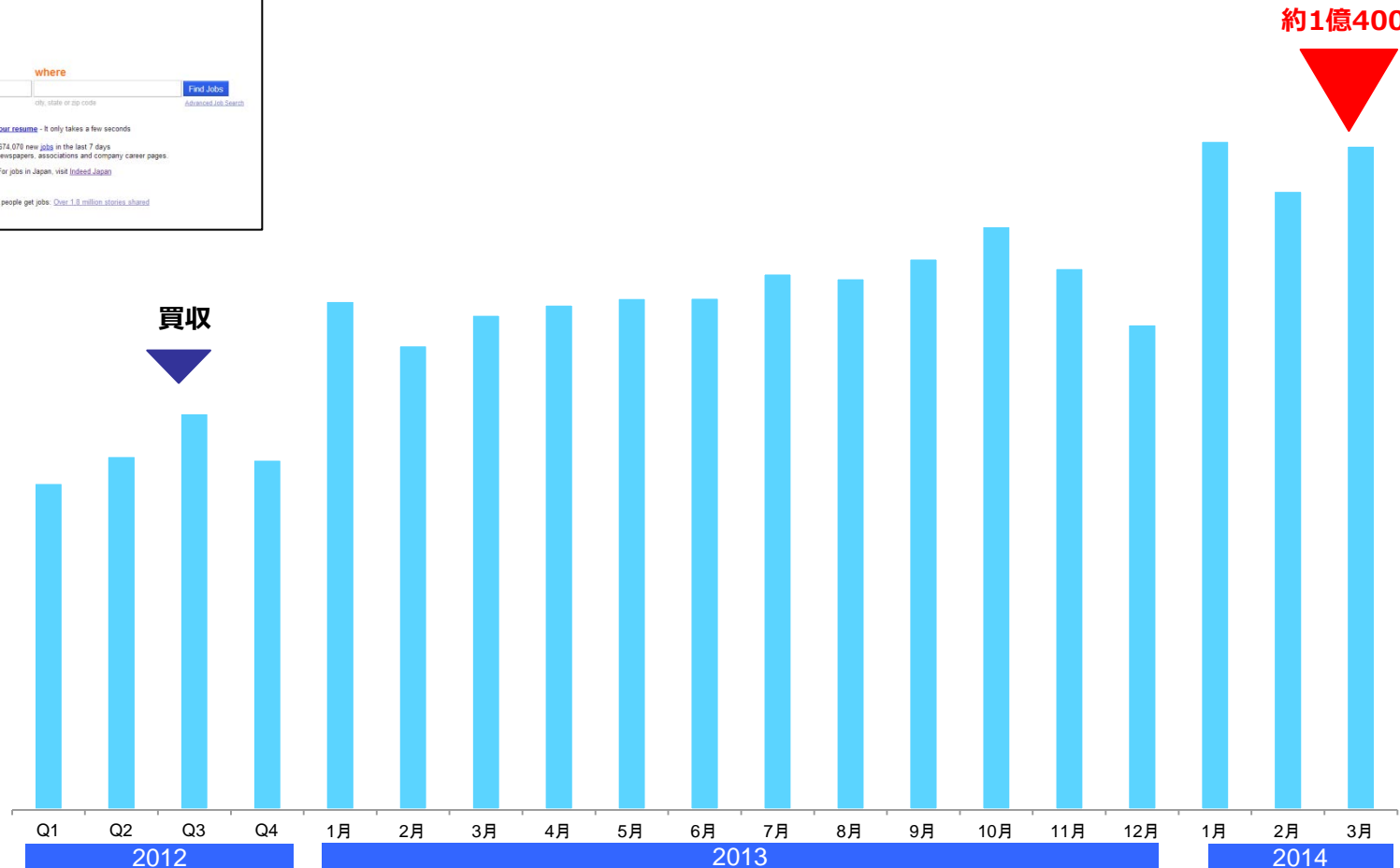
アカウント推移数

## 受験サプリは28万の受験生が使うサービスに成長



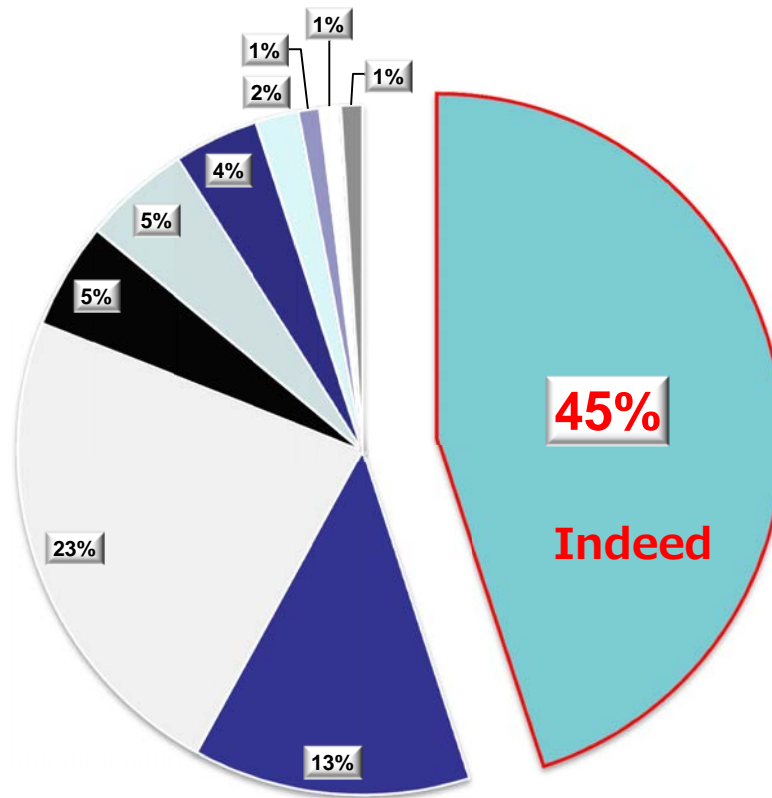
2013年度受験生 会員数推移

## 世界最大級の求人情報検索サイト「Indeed」 子会社化以降も成長が加速



ユニークビジター数推移

## 「Indeed」 経由の採用者数、北米で最多に

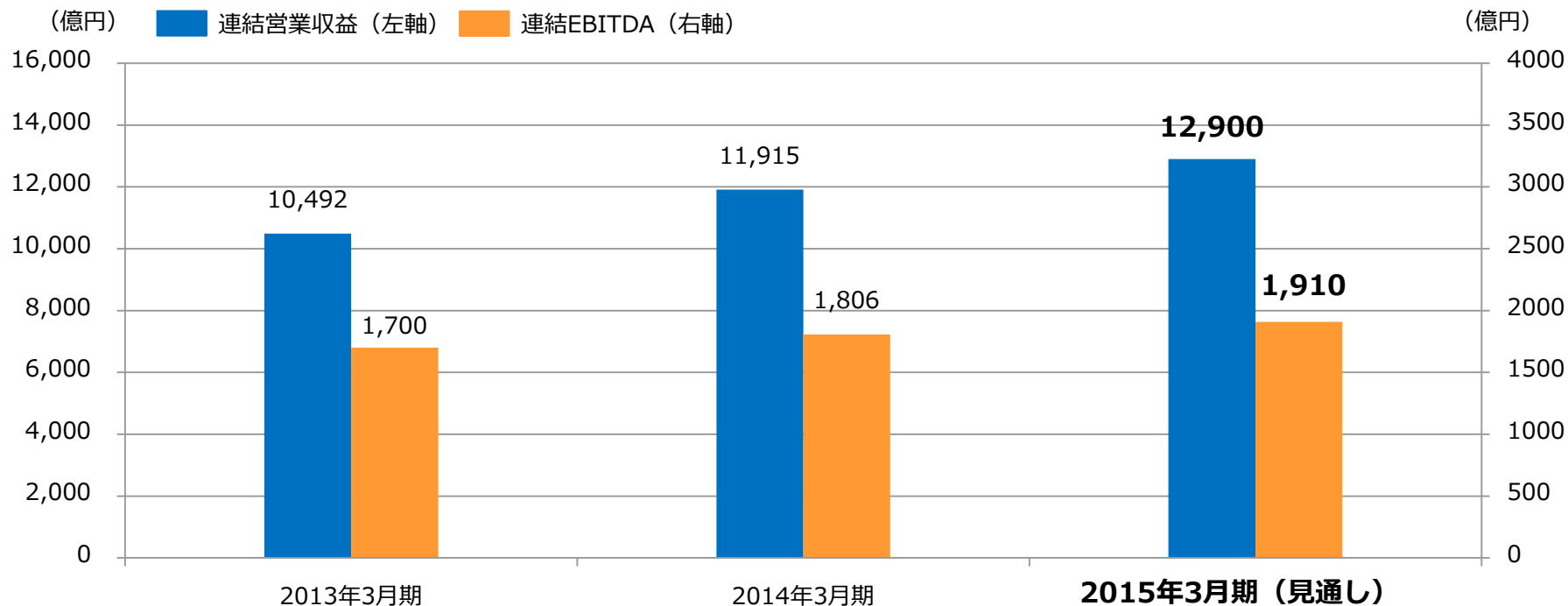


■ Indeed.com ■ Careerbuilder ■ Unspecified job board ■ Linkedin ■ Monster ■ Craigslist ■ Simply hired ■ Dice ■ Seek ■ Snag-a-job

社外オンライン経路における採用者数シェア

SilkRoad Technology





**過去最高の連結営業収益 1兆2,900億円（前期比8.3%増）、  
連結EBITDAは、1,910億円（前期比5.7%増）の見通し**

## ■ 連結営業収益

- ・ 国内営業収益は、前期の約9,000億円から、約8%増の9,700億円
- ・ 海外営業収益は、前期の約2,800億円から、約11%増の3,100億円（想定為替レート：1ドル（米）＝103円）

## ■ 連結EBITDA

- ・ 前期比5.7%増の1,910億円

## ■ 連結経常利益

- ・ 前期比3.2%増の1,260億円

## I T 化の推進に向けた5つの施策

### 採用

WEBスペシャリスト新卒採用開始、IT系人材の中途採用拡大で、1000名体制へ

### 育成

「WEBスペシャリスト育成」のための、IT開発センター（Engineer HUB）をIndeed社と設立

### 権限

事業、機能会社におけるネットプロダクトやサービスの開発、システム機能を担うIT部門の執行役員は8名から20名へ

### 研究開発

ミドルウェア、ウェアラブルなど先端領域への投資に特化した50億のファンドを創設

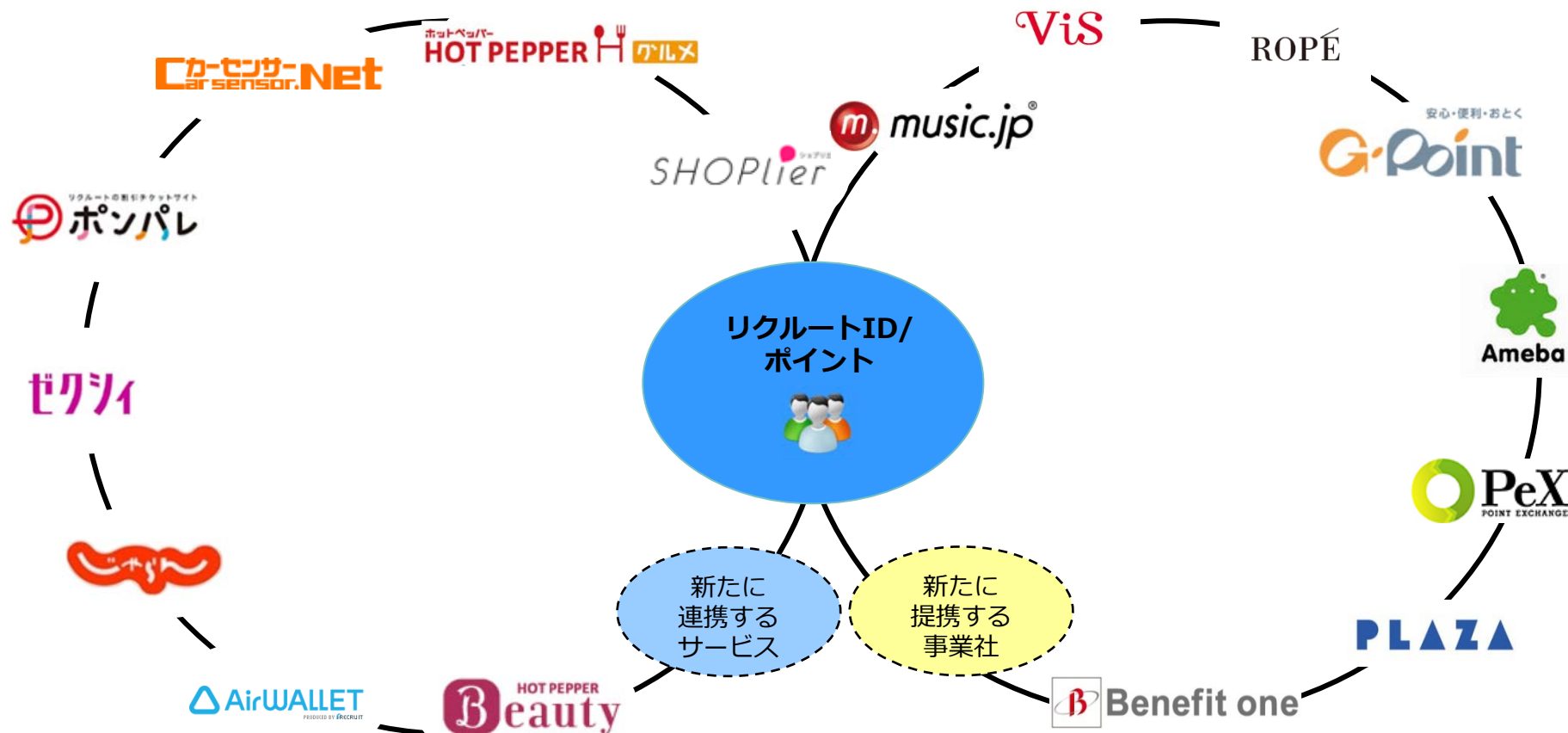
### 事業開発強化

毎月ビジネスプランコンテストを開催、審査員にはシリコンバレーのベンチャーキャピタリストや起業家を迎える

## ID共通化・ポイント利便性向上でユーザー基盤を強化

### 内部×ID連携

### 外部×ポイント連携



※現在連携しているサービスや提携会社の一部を表記

既存事業のバリューアップとM&Aを通じた成長

既存事業のバリューアップ

国内および海外事業会社の収益性向上

M&A

HR・販促領域における継続的なM&A



# *Appendix*

事業セグメント	領域	主な事業分野	主な事業会社・商品サービス
人材メディア事業	人材募集	社員募集、人材募集	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リクルートキャリア （「リクナビ」、「リクナビNEXT」、「リクルートエージェント」等）</li> <li>・リクルートジョブズ （「TOWN WORK」、「はたらいく」等）</li> </ul>
	その他	人材ソリューション、グローバル人材募集	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リクルートマネジメントソリューションズ</li> <li>・RGF Hong Kong Limited</li> <li>・Indeed, Inc.</li> </ul>
人材派遣事業	国内派遣	人材派遣	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リクルートスタッフィング</li> <li>・スタッフサービス・ホールディングス</li> </ul>
	海外派遣	人材派遣	<ul style="list-style-type: none"> <li>・The CSI Companies, Inc</li> <li>・Staffmark Holdings, Inc.</li> <li>・Advantage Resourcing America, Inc.</li> <li>・Advantage Resourcing Europe B.V.</li> </ul>
販促メディア事業	ライフイベント	住宅、結婚、進学、自動車	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リクルート住まいカンパニー（「SUUMO」等）</li> <li>・リクルートマーケティングパートナーズ （「ゼクシィ」、「カーセンサー」、「リクナビ進学」等）</li> </ul>
	日常消費	旅行、美容、飲食、学び、通販、割引チケット共同購入サービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リクルートライフスタイル （「じゃらんnet」、「HOT PEPPER」、「ポンパレ」等）</li> </ul>
	その他		—
その他事業		クロスメディアプロモーション、デジタルコンテンツの企画・配信、その他各種	—

(億円)	2013年3月期	2014年3月期			
	通期実績	2013/5/14公表 通期見通し	通期実績	2013/5/14公表 通期見通し比	前期比
営業収益	10,492	11,500	11,915	+3.6%	+13.6%
EBITDA※	1,700	1,750	1,806	+3.2%	+6.2%
EBITDAマージン	16.2%	15.2%	15.2%	-0.1%	-1.0pt
営業利益	1,249	—	1,174	—	-6.0%
営業利益率	11.9%	—	9.9%	—	-2.1pt
経常利益	1,281	1,180	1,220	+3.4%	-4.8%
当期純利益	718	—	654	—	-8.9%

※EBITDA：「営業利益＋減価償却費＋のれん償却額」にて算出

※期中平均為替レート実績：1ドル（米）＝97.7円

(億円)		2013年3月期	2014年3月期	前期比	
		通期実績	通期実績	増減額	増減率
内 訳	営業収益	10,492	11,915	+1,423	+13.6%
	人材メディア事業	2,081	2,669	+587	+28.2%
	人材募集	1,923	2,265	+342	+17.8%
	その他	163	403	+240	+146.9%
	人材派遣事業	5,529	6,124	+595	+10.8%
	国内派遣	3,434	3,586	+152	+4.4%
	海外派遣	2,095	2,538	+442	+21.1%
	販促メディア事業	2,948	3,223	+275	+9.3%
	ライフイベント	1,652	1,778	+125	+7.6%
	日常消費	1,296	1,447	+150	+11.6%
	その他	1	1	0	—
	その他事業	33	28	-4	-13.3%
	調整額	-100	-130	-29	—
内 訳	EBITDA	1,700	1,806	+106	+6.2%
	人材メディア事業	601	736	+134	+22.4%
	人材派遣事業	322	347	+24	+7.6%
	販促メディア事業	872	951	+79	+9.1%
	その他事業	-33	-115	-82	—
	調整額	-62	-112	-49	—

※セグメント別営業収益は、セグメント間の内部営業収益又は振替を含む



#### 【免責事項】

本資料は、株式会社リクルートホールディングス（以下「当社」という。）により、関連情報の開示のみを目的として作成されたものであり、日本国内外における有価証券の買付け又は売付け申し込みの勧誘を構成するものではありません。本資料の作成にあたり、当社は当社が入手可能な情報の正確性や完全性に依拠し、前提としていますが、その正確性あるいは完全性について、当社は何ら表明及び保証するものではありません。本資料に記載された情報は、事前に通知することなく変更されることがあります。本資料及びその記載内容について、当社の書面による事前の同意なしに、第三者が、その他の目的で公開又は利用することはできません。

将来の業績に関して本書に記載された記述は、将来予想に関する記述です。将来予想に関する記述には、これに限りませんが「信じる」、「予期する」、「計画」、「戦略」、「期待する」、「予想する」、「予測する」又は「可能性」や将来の事業活動、業績、出来事や状況を説明するその他類似した表現を含みます。将来予想に関する記述は、現在入手可能な情報をもとにした当社の経営陣の判断に基づいています。そのため、これらの将来に関する記述は、様々なリスクや不確定要素に左右され、実際の業績は将来に関する記述に明示又は黙示された予想とは大幅に異なる場合があります。したがって、将来予想に関する記述に全面的に依拠することのないようご注意ください。新たな情報、将来の出来事やその他の発見に照らして、将来予想に関する記述を変更又は訂正する一切の義務を当社は負いません。

当社の有価証券は、1933年米国証券法に基づく登録は行われておらず、またかかる登録が行われる予定もありません。米国においては、1933年米国証券法に基づく登録又は登録の免除を受けずに、当社の有価証券の募集又は販売を行うことはできません。